

A y r e

QX-5 Twenty

Digital Hub

Owner's Manual



[取扱説明書]

Contents/目次

Welcome to Ayre/はじめに	3
諸注意(使用/設置/接続/電源コード)	4
Front Panel /フロントパネル各部の機能	5
Connections and Installation/接続.	6
Setup and Configuration/セットアップとコンフィギュレーション.	9
Controls and Operation/操作のしかた.	16
Optimization and Customization/カスタマイズ.	18
Trouble/トラブルシューティング.	21
Specifications/主な仕様.	23
Warranty/保証.	23

Welcome to Ayre/はじめに

このたびは、Ayre 製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本取扱説明書には、本機の設置や操作についての重要な情報が含まれています。

本説明書を一通りお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、

末長くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

[本機の概要]

Ayre"QX-5"Twenty は、多様化した今日のデジタル音源に幅広く対応する多彩な入力を装備し、デジタルおよびアナログオーディオの両面で数十年に亘り画期的な技術革新を続けてきた Ayre 独自の D/A 変換技術で高音質のオーディオ再生をフレキシブルに熟す革新的機能を備えています。

■デジタルオーディオ入力ステージ:

●QX-5 に装備されたデジタルオーディオ入力のフォーマットは、イーサネット、Streamlength™*アシンクロナス USB、2 系統の AES/EBU、3 系統の S/PDIF(同軸)、さらに 3 系統のトスリンクの計 10 系統。

イーサネットでは、ネットワーク上にある NAS ストレージの音源にアクセスできることは勿論、別に設けられた 2 系統の USB(A) ホストコネクタには USB メモリーや USB ハードディスクなどをダイレクトに接続し、その音源再生も可能とするなど、現代のデジタルオーディオソースのすべてに対応する柔軟性を実現しています。

●また、ストリーミング再生では、Tidal や Deezer、Spotify にも対応。

●ネットワークオーディオのプロトコルは、新進の最注目再生ソフトウェア「Roon」に対応する Roon Ready 機能と、汎用の UPnP に対応します。

■DAC セクション:

●D/A 変換の中核には ESS テクノロジーとの提携によって QX-5 Twenty でデビューを果たした同社の最新フラッグシップ DAC チップ ES9038PRO をフィーチャー。直線性とダイナミックレンジの新たな基準を確立するこの高度なデバイスと、ローノイズ FPGA で駆動する Ayre 独自の MP(ミニマムフェーズ)デジタルフィルターとの相乗的統合は、音のディテールとピュアリティ、そして極めて自然なインパルス応答を驚くべきレベルで再現します。

●その DAC 回路を厳格に動作させるためのマスタークロック回路には、国際宇宙ステーションの誘導システムなど宇宙衛星グレードの水晶発振器を数十年に亘り供給している Morion 社との提携で実現した、特別に開発された新しい二重回転カット・クリスタルオシレーター・デバイスを搭載。極めて高価な温度制御を恒温槽で行なうオープンコントロール・オシレーター並みの高安定性と極小のフェーズノイズ特性を業界トップレベルで達成しています。デジタルとアナログのドメイン間を司るその高精度なタイミングコントロール能力は、再生音楽に命を吹き込みます。

■アナログ出力ステージ:

●シングルエンデッド RCA とバランスド XLR、そしてシングルエンデッド/バランスド両対応ヘッドフォン出力を装備

●24 ビット・レゾリューションを達成する 32 ビット・オーバーサンプリド・デジタルボリュームコントロールを搭載

●ライン出力はプリアンプモード、あるいは、DAC モードに切り替えが可能。プリアンプモードではパワーアンプへのダイレクト接続を可能とし 1dB ステップのデジタルボリュームコントロールにより Max「4.0V@バランス/2.0V@シングルエンド」に調整が可能。DAC モードでは固定レベル(Max)となります

●抜群の位相特性を誇るゼロフィードバック方式による Ayre 伝統のディスクリット・フルコンプリメンタリー/フルバランス構成

●オペアンプを一切使用しない高音質ディスクリット構成

●動特性に優れた Ayre 独自の EquiLock 回路をアクティブゲイン・デバイスに適用

●高電流駆動能力、高 S/N、低歪率、さらに高位相直線性を実現するダイヤモンド回路によるライン出力

●超低ノイズ、高安定性を誇る AyreLock 方式リニア・アナログパワーサプライを搭載

デジタルディスク・トランスポートからのフィジカルメディアと、NAS などのコンピュータベースのデジタルミュージック・ファイル、あるいはロスレス・ストリーミングサービスなどのすべてのミュージックライブラリへのシームレスなアクセスを可能とする優れたデジタル技術と、Ayre 20 有余年の伝統に育まれた定評のアナログ技術との融合がもたらす QX-5 Twenty は、ハイエンドオーディオに新たな価値をもたらします。

ご使用上の諸注意

本機の性能を充分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

- 火災や感電等の危険を避けるため、湿気の多い場所や水のかかる場所で本機を使用しないでください。
- 火災や感電等の危険を避けるため、本機のカバーを取り外さないでください。内部にはお客様に調整していただく部品はありません。専門の技術者におまかせください。
- 本機を、水のかかりやすい場所、湿気の多い場所で使用しないでください。また水がかかった時は、すぐに電源コードをコンセントから抜いてください。
- 本機を、暖炉やストーブなど熱源の近く、あるいは熱を発生する機器の付近で使用しないでください。
- 本機を、直射日光の当る場所、あるいは低温になる場所で使用しないでください。
- 本機は指定された電源以外では使用しないでください。
- 本機のお手入れには柔らかい布をご使用ください。水やダストスプレー、溶剤、研磨剤、クリーニング剤等を直接シャーシに付けることは避けてください。

[設置について]

- オーバーヒート防止のため、本機の両側、ならびに上方には通気を確保する空きを設けてください。

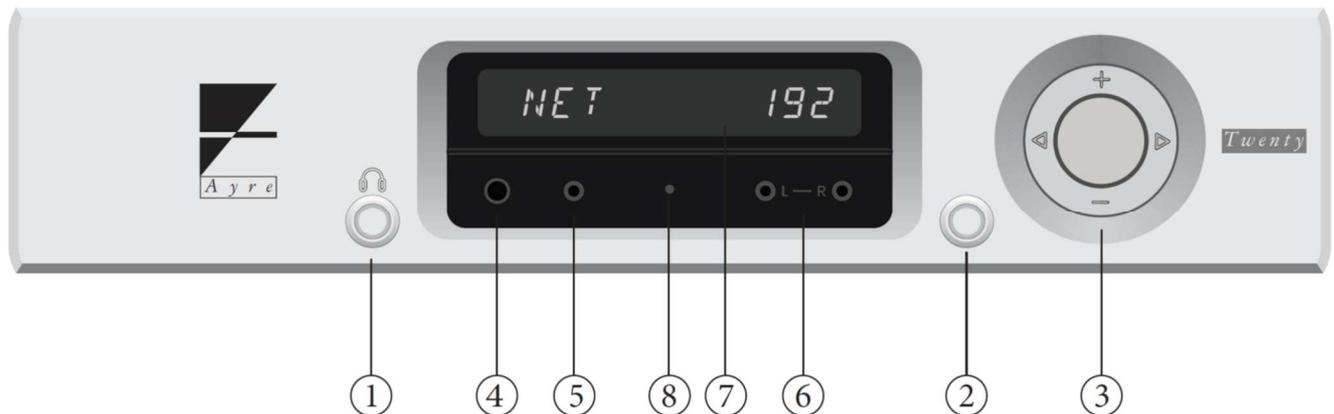
[接続の前に]

- 接続は、本機および接続する機器の電源コードをすべて抜いてから始めてください。

付属の電源コードの取扱いについて

本機に付属している電源コードは、本機専用のものです。他の機器にはご使用になれません。

Front Panel/フロントパネル各部の機能



① 左ボタン (点灯時は赤)

- ヘッドフォン・ファンクション
- メニュー・ナビ

② 右ボタン (点灯時は緑)

- ミュート
- スリープモード
- メニュー・ナビ

③ コントロールリング

- 入力セレクトター(◀▶)
- ボリューム・アップ/ダウン(+ -)
- メニュー・スクロール(◀▶+-)

④ 1/4 インチ シングルエンデッド・ヘッドフォンジャック

⑤ 3.5mm シングルエンデッド・ヘッドフォンジャック

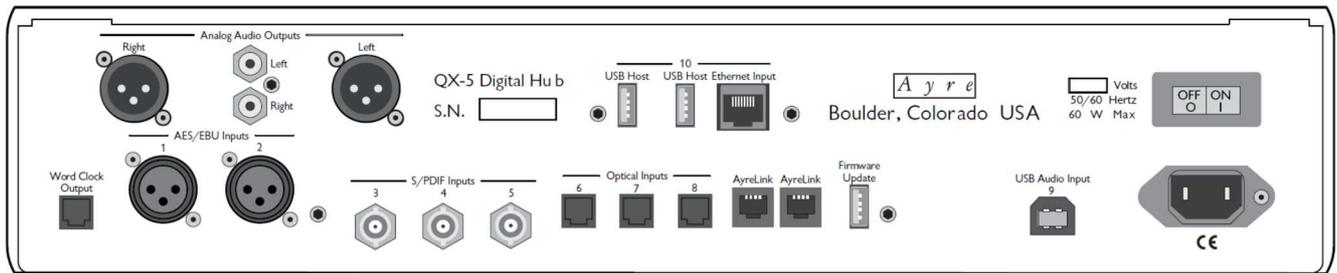
⑥ 3.5mm バランスド・ヘッドフォンジャック (L — R)

⑦ ディスプレー

- 通常再生時は、左側に選択した入力を、右側に再生ソースのフォーマットとサンプルレートを表示
- プリアンプモードでボリューム・アップ/ダウン操作を行うと、右側にボリュームレベルを表示
- HDCD 録音のソースを再生すると、右側に LED 点灯(緑LED=Pacific Microsonics A/D コンバーターでの録音ソース再生を表わしますが、真正 HDCD ではないため正規のデコードはされません。 / 緑LED+hd 表示=正規デコード再生時)
- プリエンファシスされたソースを再生すると、右側に PRE を表示(正式にディエンファシスして再生)

⑧ リモコン受光部

Connections and Installation/接続



■ デジタル入力

●デジタルオーディオ入力は、AES/EBU x2、S/PDIF(同軸)x3、トスリンク x3、USB、Ethernet(イーサネット)の計 10 系統で、1 から 10 の番号が割り振られています。



1-2 AES/EBU (XLR 端子) 2 系統



3-5 S/PDIF (BNC 同軸) 3 系統



6-8 トスリンク 3 系統



9 USB (B)

コンピューターや NAS などからの USB2.0 形式によるデジタル音楽データを入力します。



10 Ethernet(イーサネット; RJ45 コネクター) 及び USB ホスト・コネクター

Ethernet: イーサネットケーブルでネットワークに有線接続します。

UPnP または Roon などのコントロールアプリで NAS などの音楽ソースを再生します。

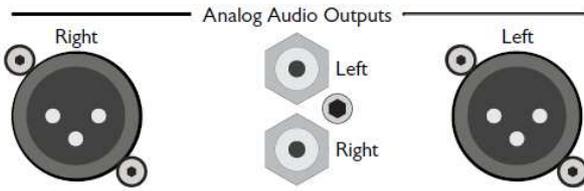


USB ホスト: 付属のアンテナを使いネットワークに無線(WiFi)接続したり、USB メモリーに保存した音楽ソースの再生に使用します。

■ アナログ出力

- ラインレベル出力とヘッドフォン出力を装備しています。

メイン出力(リアパネル)



バランス(XLR 端子)とアンバランス(RCA 端子)の2系統のアナログラインレベル出力を装備しています。メニュー設定により、ボリュームコントロールができるプリアンプモードか、固定出力レベルのDACモードかに切り替えが可能です。

- バランス XLR 端子(R/L) 2 番ホット
- シングルエンデッド RCA 端子(L/R)

ヘッドフォン出力(フロントパネル)

左側ボタン①を押すとディスプレイに PHONES OUT の表示が一時的に現われヘッドフォン出力が有効となります。(メイン出力はミュートします)



ボタンをもう一度押すと MAIN OUT 表示が一時的に現われ元に戻ります。

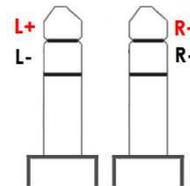


- 1/4 インチ シングルエンデッド・ヘッドフォンジャック
- 3.5mm シングルエンデッド・ヘッドフォンジャック



- 3.5mm バランスド・ヘッドフォンジャック

3 極 TRS 端子 x2 バランス・ステレオ仕様



注 いずれも、ヘッドフォンは 3 極 TRS 形式プラグを持つステレオヘッドフォンをご使用ください。

モノラル(2 極 TS)タイプのヘッドフォンは決してご使用にならないでください。本機が故障し、保証対象外となります。

■ ワードクロック出力

Word Clock
Output



ワードクロック出力(リアパネル)

ワードクロック入力を持つ外部デジタル機器との連携の際に使用できます。

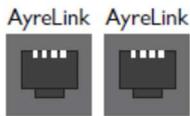
■ AC 電源

付属の電源コードを、電源容量の十分ある 100V(50Hz/60Hz)AC 壁コンセントに直接接続します。
延長コードのご使用は避けてください。

また、本機は特に AC ライン・コンディショナーやフィルターを必要としませんが、ご使用になる場合は、
本機の消費電力をカバーする容量が必要です。

■ AyreLink Port

- エアーリンク・ポートを装備した Ayre のプリアンプを使用する場合、本機と相互にエアーリンク接続すると、プリアンプが ON/OFF(スタンバイ)すると連動して同時に本機をパワーON/OFF(スタンバイ)する機能が働きます。

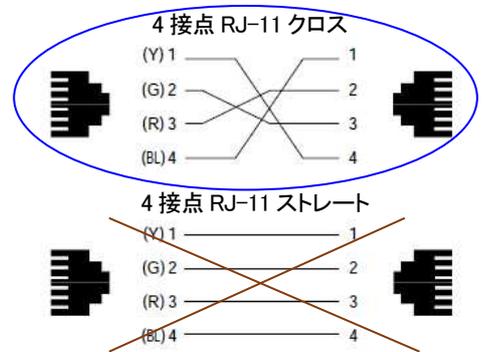


※本機は、二個のエアーリンク・ポートを装備していますが、
どちらのポートでも使用できます。

- エアーリンクの接続に使用するケーブルは、四接点モジュラープラグ(RJ-11)のクロス結線タイプです。



- ・RJ-11 - 電話機用に広く用いられているコネクタ形状ですが、家電量販店等で一般に販売されているケーブルはストレート結線タイプですのでご注意ください。
- ・二接点のRJ-11 モジュラーケーブルはエアーリンク接続には使用できません。



※エアーリンク接続は、一つの機器からその次の機器へと数珠繋ぎに接続するディジー・チェーン方式で行なってください。(一つの機器から並列に複数の機器に繋いだ場合や、ループ状に接続するとエアーリンクは正しく機能しません)

Setup and Configuration/セットアップとコンフィギュレーション

■ セットアップ・メニュー操作

各種設定のカスタマイズができます。

- 1) スリープモードにしておきます。(右側ボタンを約3秒間長押し、ボタンが緑色に点灯した状態)
- 2) 次に左側ボタンを約3秒間長押しするとセットアップ・メニューが起動します。
- 3) SETUP MENU がディスプレイに現われた後、メニューの第一項目 MAIN INPUT が表示されます。
- 4) コントロールリング③ (◀▶+-) でメニューをスクロールします。
- 5) 設定したいサブメニューを確定させるには右ボタン(緑)を押します。メニューを戻すには左ボタン(赤)を押します。

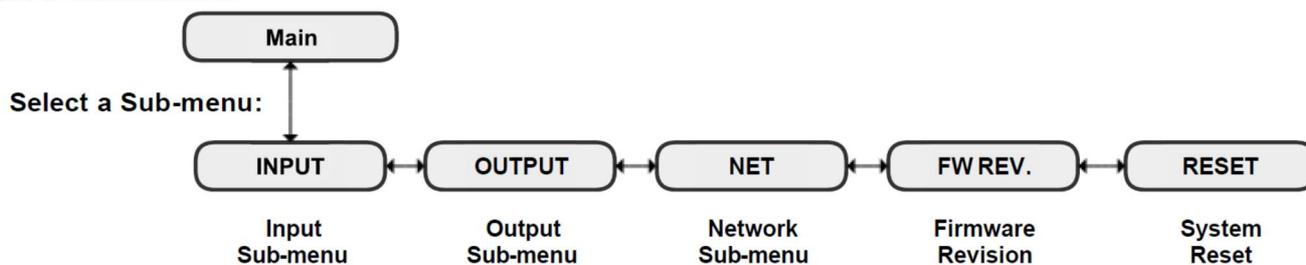


■ セットアップ・メニューの内容

以下のセットアップ・メニュー・ツリーを参照

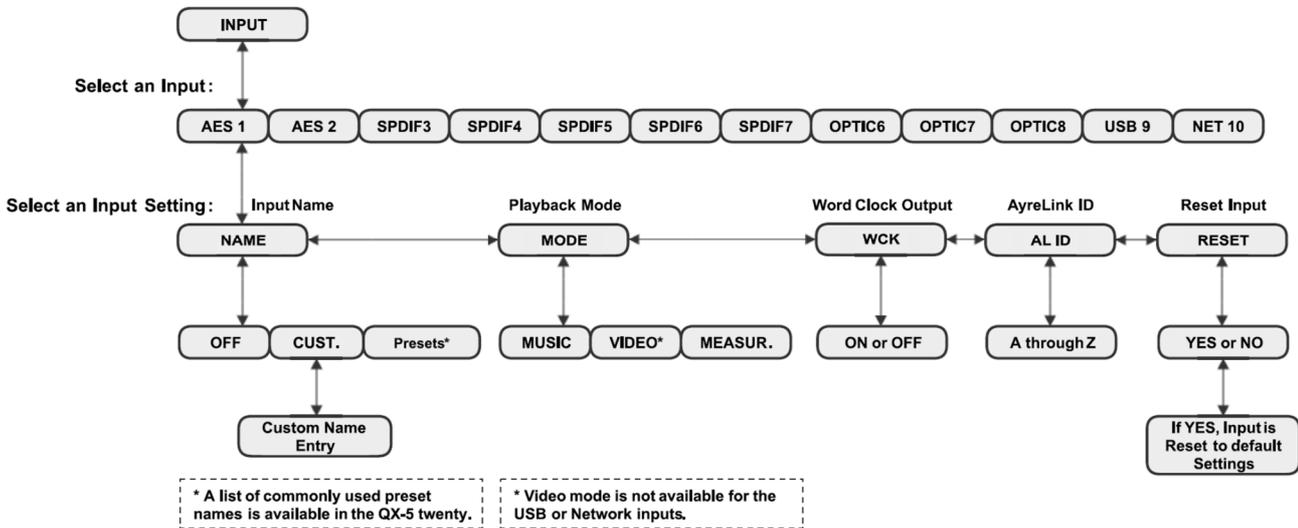
●メインメニュー

QX-5 Main Menu:

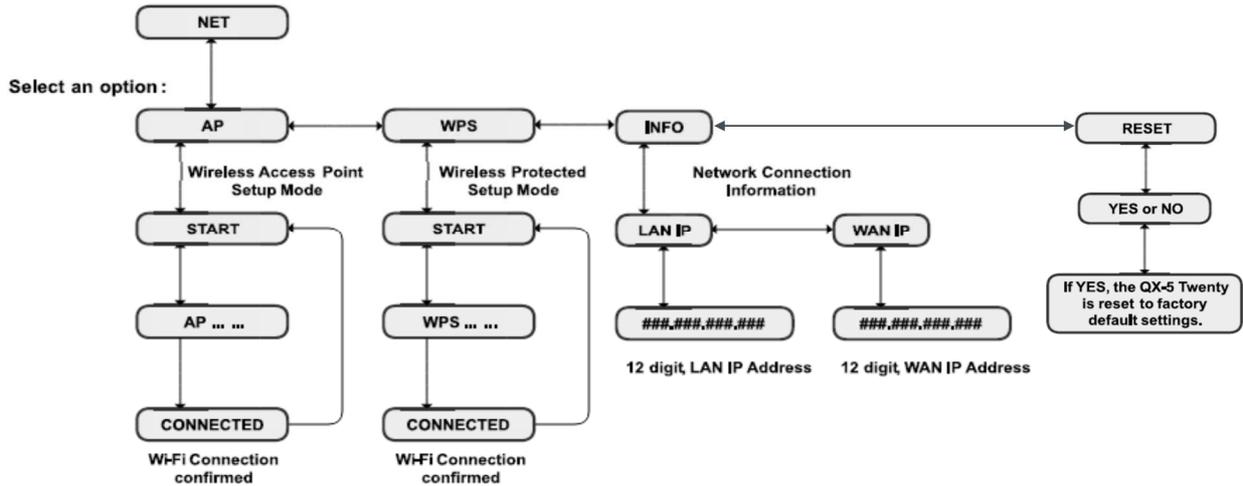


●サブメニュー

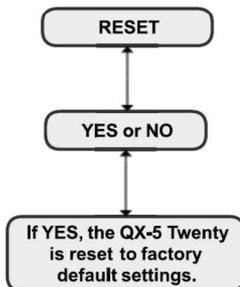
Input Sub-Menu:



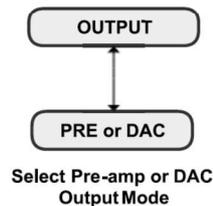
Network Sub-Menu:



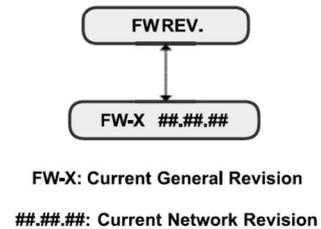
System Reset:



Output Mode Sub-Menu:



Firmware Revision:



■ アナログメイン出力モードの設定

接続するアンプに応じて、プリアンプモードか DAC モードのいずれかに設定します。

- プリアンプモード: パワーアンプにダイレクト接続する際に使用。ボリウムコントロールができます。
- DAC モード: 別のプリアンプに接続する際に使用。本機のボリウムはバイパスされ出力は最大レベルに固定されます。

-  1) セットアップ・メニューを起動します。最初のメニュー MAIN INPUT が表示されます。
-  2) 次にコントロールリングの右矢印を押します。MAIN OUTPUT が表示されます。
-  3) 右ボタン(緑)を押します。サブメニューに現在の設定(MODE DAC または MODE PRE)が表示されます。
-  4) コントロールリングの右矢印/左矢印で設定したいモードを選びます。
-  5) 左ボタン(赤)を押して確定させ、もう一度左ボタン(赤)を押してメニューから抜けます。

■ ファームウェア・アップデート

QX-5 Twenty は、新たなフィーチャーが加わった場合や使い勝手と信頼性などの向上を目的としたファームウェア・アップデートに対応しています。ファームウェア・アップデートには次の二つのタイプがあります。

- ネットワーク・アップデート (イーサネット・モジュールのファームウェア) ※インターネットから自動で行ないます
⇒インターネットに繋がっているネットワークへの接続が必要です。
 - 1) リアパネルの主電源スイッチを OFF から ON にした時、自動的に Ayre サーバーがアップデート有無をチェックし、「有り」の場合はディスプレイに UPDATE? の表示が出ます。
 - 2) 右ボタン(緑)を押すと、アップデートが自動的に始まります。※
(ディスプレイに UPDATING の表示が出て 数字のカウント が始まります)
 - 3) 正常にアップデートが完了すると UPDATE DONE と表示されます。
※左ボタン(赤)を押すとキャンセルされます(次に主電源を OFF から ON にすると再び UPDATE?が表示されます)。
- ジェネラル・アップデート (オペレーティング・システムのファームウェア) ※USB メモリーから手動で行ないます
⇒PC と USB メモリーが必要です。
 - 1) 現在のバージョンを確認: セットアップ・メニューを起動し、コントロールリングの右矢印で FW REV. を出します。
 - 2) 右ボタン(緑)を押すとバージョンが表示されます。
 - 3) 最新バージョンの確認: PC で www.ayre.com/qx5_support.htm にアクセスし新しいバージョンがあれば、ダウンロードします。
 - 4) 「ブランク」の USB メモリーに、それをコピーします。
 - 5) リアパネルの主電源スイッチを OFF にします。
 - 6) USB メモリーを”Firmware Update”と書かれた USB 端子に差し込みます。
 - 7) 主電源スイッチを ON にすると、アップデートが始まり、完了するとスリープモードとなります。(アップデート中は左ボタンが赤く点灯し、完了後は右ボタンが緑点灯します)
 - 8) 右ボタンを 3 秒ほど押し、スリープモードから動作モードに立ち上げます。

 アップデート中は電源を切らないでください。

■ ネットワーク

・ネットワーク(WiFi ルーター)への接続は、安定性重視の立場からイーサネットケーブルによる有線接続を推奨します。
※イーサネット接続の場合はこのメニュー設定は不要です。ケーブルでルーターに接続してください。

・付属アンテナを使用した無線接続の場合は、以下 3 通りのいずれかの方法で行ないます。

●AP モードでの無線接続設定

※AP モードでの無線接続設定は、WiFi タブレットを用意しコントロールアプリ"mconnect control HD" (ConversDigital Co., Ltd.提供)を予めインストールしておきます。



1) リアパネルの主電源スイッチを OFF にします。

USB Host



2) 付属の WiFi アンテナを USB Host 端子に差し込みます。



イーサネットケーブルは繋がらないでください。



3) 主電源スイッチを ON にします(スリープモードになります)。



4) 左ボタンでメインメニューにアクセスし、MAIN INPUT を表示させます。



5) コントロールリングの右矢印を押してメニューをスクロールし MAIN NET を出します。



6) 右ボタン押すと、NET AP が表示されます。



7) さらに右ボタンを押すと、AP START と表示します。



8) 続けて右ボタンを押すと、ディスプレイに連続したドットが走ります。

9) タブレットを起動し設定メニューの WiFi 接続先を"Ayre QX-5"とします。

10) パスワードを求められますので、"password"と入力します。

11) タブレットにインストールしたコントロールアプリ"mconnect control HD"を起動します。

12) 画面左上の設定タブ  をタップします。

13) プルダウンメニューから"Device Setup"に移行し、

14) "Ayre QX-5" を選びます。

15) "WiFi ネットワーク選択"を指定し

16) ホームネットワークを探します。

17) ホームネットワークのパスワードが必要な場合はそれを入力します。

18) 10 – 15 秒後、QX-5 Twenty は自動的にホームネットワークに接続します。

完了すると CONNECTED の表示が現れます。

19) 表示は NET AP に戻ります。

20) 左ボタンでセットアップメニューを終了します。

●WPS モードでの無線接続設定



1) リアパネルの主電源スイッチを OFF にします。

USB Host



2) 付属の WiFi アンテナを USB Host 端子に差し込みます。



イーサネットケーブルは繋がないでください。



3) 主電源スイッチを ON にします(スリープモードになります)。



4) 左ボタンでメインメニューにアクセスし、MAIN INPUT を表示させます。



5) コントロールリングの右矢印を押してメニューをスクロールし MAIN NET を出します。



6) 右ボタン押すと、NET AP が表示されます。



7) 右矢印を押してメニューをスクロールし NET WPS を出します。

右ボタンを押すと、WPS START が表示されます。



8) 続けて右ボタンを押すと、WPS モードがスタートします。

9) ホームネットワークの WiFi ルーターの WPS ボタンを押します。

10) QX-5 Twenty が自動的にホームネットワークに接続します。

完了すると CONNECTED の表示が現れ、次いで NET WPS に戻ります。



11) 左ボタンでセットアップ・メニューを終了します。

- 一時的にイーサネットケーブルを繋いで行なう無線接続設定 (設定が終わったらイーサネットケーブルは外します)
- ※この無線接続設定は、イーサネットケーブルと WiFi タブレットを用意しコントロールアプリ"mconnect control HD" (ConversDigital Co., Ltd.提供)を予めインストールしておきます。



1) リアパネルの主電源スイッチを OFF にします。



2) Ethernet 端子(リアパネル)とホームネットワークの WiFi ルーターをイーサネットケーブルで接続します。

USB Host



3) 付属の WiFi アンテナを USB Host 端子に差し込みます。



4) 主電源スイッチを ON にします(スリープモードになります)。



5) 右ボタンを 3 秒ほど押し、スリープモードから動作モードに立ち上げてください。

6) タブレットにインストールしたコントロールアプリ"mconnect control HD"を起動します。

7) 画面左上の設定タブ  をタップし、プルダウンメニューから"Device Setup"に移行し、

8) "Ayre QX-5" を選びます。

9) "WiFi ネットワーク選択"を指定し

10) ホームネットワークを探します。

11) ホームネットワークのパスワードが必要な場合はそれを入力します。

"The device is attempting to connect to the network"表示が出たら"OK"をタップします。

12) イーサネットケーブルを外します。これでホームネットワークに無線接続されます。

●QX-5 Twenty の IP アドレス確認のしかた

1) 左ボタンでメインメニューにアクセスし、MAIN INPUT を表示させます。



2) コントロールリングの右矢印を押してメニューをスクロールし INFO を出します。



3) 右ボタンを一回押します。



4) コントロールリングの右矢印でスクロールし WAN または LAN を選びます。



5) 選択後、右ボタンを一回押します。



6) コントロールリングの右矢印でスクロールし WAN または LAN を選びます。



7) 選択後、右ボタンを一回押すと IP アドレスが表示されます。



8) 左ボタンでセットアップ・メニューを終了します。

■ システムリセット

各種設定をすべて工場出荷時の初期設定に戻します。

(カスタマイズした入力名などの変更もすべて初期状態に戻りますので十分ご注意ください。)

-  1) セットアップ・メニューを起動します。最初のメニュー MAIN INPUT が表示されます。
-  2) 次にコントロールリングの右矢印を押してゆき MAIN RESET を表示します。
-  3) 右ボタン(緑)を押します。
-  4) コントロールリングの右矢印/左矢印で YES を選び、右ボタン(緑)を押すとリセットが完了します。
-  5) 再び MAIN RESET の表示が出ますので、左ボタンでセットアップ・メニューを終了します。

Controls and Operation/操作のしかた

■ 電源スイッチ OFF(O)/ON(I)



●リアパネルの AC インレットに付属の電源コードを差し込み、プラグを 100V AC(50Hz/60Hz)コンセントに繋いでから、リアパネルの主電源スイッチを ON(I) にします。(本機はスリープモードになります)



ボタン(緑) を 3 秒ほど押すと、スリープモードから動作モードに立ち上がります。

■ ボリュームコントロール (メニュー設定でプリアンプモードとなっている時に有効)

- コントロールリングまたは、リモコンの (+ -) で行ないます。
0 から 100 まで 1dB ステップで調節可能です。



■ ミュート

- 右ボタン(緑)  または、リモコン  を短く押すと出力がミュートされます。

■ 入力セレクト

- コントロールリングまたは、リモコンの(◀▶)で行ないます。

■ ディスプレイの明るさ

- リモコンの上側  ボタンで低/中/高/オフ の 4 段階で変更されます。

■ 出力セレクト

- メイン出力とヘッドフォン出力の切替は本体の  ボタン、または、リモコンの  ボタンで行ないます。

■ スリープモード

- 右ボタン(緑)  または、リモコンの  を 3 秒ほど押すと、スリープモードになります。

※リモコンは digital と表示された上側で操作します。

(下側の analog 表示は Ayre プリアンプ用です)

※リモコンの電池(CR2032)

・電池交換の際は、リモコンの裏蓋を外し+,-の極性に気を付けて正しく装着してください。

・新しい電池を装着したら、裏蓋を元通りにはめます。

注: 電池の極性を間違えると故障の恐れがあり、その場合は保証対象外となりますので十分ご注意ください。



■ ネットワーク接続とコントロール

●本機をネットワークに接続すると NAS などの音源を再生できますが、その際、選曲などのコントロールはタブレットやスマホなどの WiFi 端末、PC などから行なうことが可能です。WiFi 端末にコントロールアプリをインストールしてください。

●推奨コントロールアプリ: "mconnect control HD" (ConversDigital Co., Ltd.提供)

App ストアからダウンロードできます。

●汎用 UPnP コントロールアプリ: PlugPlayer, mconnect player HD, Bubble UPnP など

●Roon: QX-5 Twenty は最先端アプリ Roon に対応する "Roon Ready" 機です。Roonlabs.com からダウンロード(有料)できます。PC にインストールした上で、タブレットなどにもリモート機能が追加できます。

●オンライン・ストリーミング再生(Tidal や Deezer など有料ストリーム配信サービス) : "mconnect control HD" からログインやアカウント作成が可能です。

●オンライン・ストリーミング再生(Spotify): Spotify app. をタブレットや PC にインストールします。

■ USB オーディオについて

USB(B)端子(USB 2.0 規格)にコンピューターや NAS などからの USB 形式によるデジタル音楽データを入力します。

"A-B"タイプの USB ケーブルでコンピューターと接続します。

注 USB 規格では、ケーブルの最大長は 3 メートルです。延長ケーブル及びハブの使用はお勧めいたしません。

■USB2 許容デジタル入力信号:

PCM: 44.1 kHz, 48 kHz, 88.2 kHz, 96 kHz, 176.4 kHz, 192 kHz, 352.8 kHz, 384 kHz, 768kHz (up to 24 bits)

DSD: x64, x128, x256(DSD Direct or DoP), x512(DSD Direct)

■USB オーディオシステムの必要条件:

[PC オーディオの場合]

●コンピューター

Apple MAC : OS 10.4.x 以上(但し OS X v10.11 El Capitan 以降は非対応) ※USB ドライバーのインストールは不要 ※DSD は DoP のみに対応

Windows : XP SP3, Windows Vista SP2 以上, Windows 7, Windows 8, 8.1, Windows 10 *

※Ayre USB2.0 ドライバーのインストールが必要です。

<https://www.ayre.com/support/> にアクセスし、最新のドライバーファイル[例: Ayre_UsbAudio_v5.20.0...setup.zip]を

ダウンロードして解凍した「Ayre_UsbAudio_v5.20.0...setup.exe」をクリックし、指示に従って Windows PC にインストールしてください。

●ミュージックプレーヤーソフト

MAC 用: Audirvana plus など(DSD にも対応したもの)をインストールします。

Windows 用: foobar2000, Jriver, HQPlayer など(DSD にも対応したもの)をインストールします。

※プレーヤーソフトの設定は各ソフトの取説に従ってください。

各ソフトともその基本設定として、使用するオーディオデバイスとして本機を指定し、かつ、DSD ダイレクトモードにしてください。

[USB ダイレクト接続 NAS オーディオの場合]

●NAS+WiFi ルーター ●WiFi 端末+コントロールアプリ ※設定など詳細は NAS などの取説をご参照ください。

Optimization and Customization/カスタマイズ

ニーズに合わせて操作しやすいようにカスタマイズすることができます。

■不要入力をセレクターから外す



- 1) セットアップ・メニューを起動します。最初に MAIN INPUT が表示されますので、右ボタン(緑)を押します。
ディスプレイに、入力名と番号(INPUT xxx 0)が現れます。



- 2) コントロールリングの左右矢印で外したい入力名(INPUT xxx 0)をスクロールして選び、右ボタン(緑)を押します。



- 3) 入力名と番号(xxx 0 NAME)が現れますので、右ボタン(緑)を一回だけ押します。



- 4) 入力名と番号(NAME xxx 0)が現れます。



- 5) 左右矢印でスクロールして OFF を表示させます。



- 6) 左ボタン(赤)を一回押し確定させます。別の入力について設定するときは、上記プロセスを繰り返します。メニューを終えるにはもう一度左ボタン(赤)を押します。EXIT SETUP が出てセットアップ・メニューが終わり自動的にスリープモードになります。後は、通常通り右ボタン(緑)を押して動作モードに立ち上げてください。

■ 入力名を変える (文字入力)



- 1) セットアップ・メニューを起動します。最初に MAIN INPUT が表示されますので、右ボタン(緑)を押します。
ディスプレイに、入力名と番号(INPUT xxx 0)が現れます。



- 2) コントロールリングの左右矢印で変えたい入力名(INPUT xxx 0)をスクロールして選び、右ボタン(緑)を押します。



- 3) xxx 0 NAME が現れますので、右ボタン(緑)を押します。



- 4) 右矢印を押し、NAME CUST. を出します。
右ボタン(緑)を押すと、CUST CU.TS と表示されます。(. 点滅)



- 5) (+ -) ボタンで(.)点滅の位置に入力したい文字をスクロールして選びます。

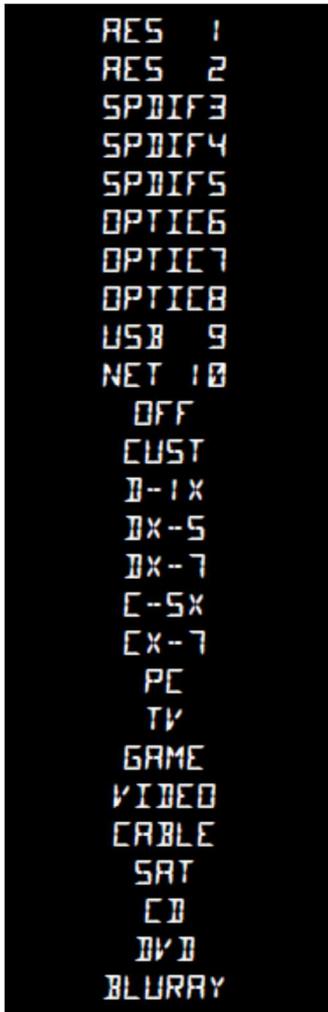


- 6) 右矢印を押すとその文字が確定し、次の文字変更のステップに移ります。



- 7) 文字変更がすべて終わったら、左ボタン(赤)を押します。EXIT SETUP が出てセットアップ・メニューが終わり自動的にスリープモードになります。後は、通常通り右ボタン(緑)を押して動作モードに立ち上げてください。

■ 入力名を変える (プリセット名)



- 1) セットアップ・メニューを起動します。
- 2) MAIN INPUT が表示されますので、右ボタン(緑)を押します。
- 3) ディスプレーに、入力名と番号(INPUT xxx 0)が現れます。
- 4) コントロールリングの左右矢印で変えたい入力名(INPUT xxx 0)をスクロールして選び、右ボタン(緑)を押します。
- 5) xxx 0 NAME が現れますので、右ボタン(緑)を押します。
NAME CUST. が出ます。
- 6) 左右ボタンでスクロールし、入力したいプリセット名を選びます。
- 7) 変更が終わったら、左ボタン(赤)を押します。EXIT SETUP が出てセットアップ・メニューが終わり自動的にスリープモードになります。後は、通常通り右ボタン(緑)を押して動作モードに立ち上げてください。

■ オーディオ再生モードの変更

●三種類のオーディオ再生モードがあります。必要に応じて、入力ごとにいずれかに設定することが可能です。
(デフォルトでは、すべての入力が MUSIC MODE に設定されています)

・ MUSIC MODE (デフォルト)

音楽再生に最適なモードで、デジタルオーディオデータを一旦入力ステージでバッファリングすることでジッターを根絶します。位相特性と過渡応答特性に優れたタイムドメインアルゴリズムによる Ayre 独自の MP(ミニマムフェーズ)デジタルフィルターを起用。自然界の音に最も近い音楽的な音の再現を実現します。

・ VIDEO MODE (入力 1-8 の S/PDIF にのみ設定可)

入力ステージでのバッファリングをバイパスし、バッファリングによる信号の遅延を無くします。ビデオソース再生に適しています。

・ MEASURE MODE

デジタルフィルターのキャラクターを周波数特性重視型アルゴリズムとします。位相と過渡応答の特性は MUSIC MODE より後退します。再高域レベルの僅かな改善を図りたい場合以外はあまりお勧めいたしません。

●設定変更のしかた



1) セットアップ・メニューを起動します。最初に MAIN INPUT が表示されますので、右ボタン(緑)を押します。
ディスプレイに、入力名と番号(INPUT xxx 0)が現れます。



2) コントロールリングの左右矢印で変えたい入力名(INPUT xxx 0)をスクロールして選び、右ボタン(緑)を押します。



3) 入力設定のサブメニューの一番目(xxx 0 NAME)が現れますので、コントロールリングの右矢印を押します。MODE が表示されたら、もう一度右ボタン(緑)を押します。



4) 現在設定されているオーディオ再生モードが表示されます。
コントロールリングの左右矢印で変えたいモードを選びます。



5) 左ボタン(赤)を何度か押してメニューを戻してゆき、EXIT SETUP が出れば設定完了です。
自動的にスリープモードになります。後は、右ボタン(緑)を押して動作モードに立ち上げてください。

Trouble/トラブルシューティング

■ディスプレイに異常警告が表示される

QX-5 Twenty は動作の異常を検知した場合、その原因をディスプレイで表示します。

以下、表示例と対応のしかたです。

●FAULT A/C

原因: AC 電圧が低下し動作不能となった場合を表わします。

対応: 正常電圧に戻れば本機は自動的に通常動作に復帰します。自動的復帰しない時は、主電源スイッチを一度切って、立ち上げ直してください。

●UPDATE ERROR

原因: 本機を接続しているネットワークが途切れたり、電源が落ちたりしたことで、ファームウェア・アップデートが中断したことを表わします。

対応: ネットワークのインターネット接続と電源を確認し、しかるべき処置を行なってください。

に正常に繋がっていることを AC 電圧が低下し動作不能となった場合。正常電圧に復帰すれば本機は自動的に通常動作に戻ります。自動的に戻らない時は、一旦主電源スイッチを切って、立ち上げ直してください。

■ネットワーク上で QX-5 Twenty が見つからない

●イーサネットケーブルでネットワーク接続している場合:

- ・本機とルーター間のイーサネットケーブル接続に異常がないかどうかを確認してください。再接続した場合は、本機やルーターの電源を一旦切り、立ち上げ直してみてください。
- ・本機の NET 入力が無効設定(OFF 設定)されていないかどうか確認し、無効となっていたらセットアップメニューで有効にする(OFF 以外の入力名に再設定)。

●WiFi で無線ネットワーク接続している場合:

- ・無線ネットワーク接続の設定をもう一度確認してください。
- ・アンテナの接続を確認してください。
- ・WiFi ルーターの電波の状態などを確認してください。

■ストリーミング

WiFi 端末などのコントロールアプリから QX-5Twenty へのアクセスができないなどの場合は、まず、本機のファームウェアが最新状態となっているかどうか確認し、そうでない場合はファームウェア・アップデートを行なってみてください。(p11「ファームウェア・アップデート」を参照)

■USB 接続の不調

QX-5 Twenty を PC(Windows)に USB 接続している時、PC のデバイスマネージャーに"Unknown USB device"と表示され本機を認識しない場合は、Ayre USB2.0 ドライバーが正しくインストールされていないと思われます。再インストールを試みてください。(p17 参照)

■AyreLink 接続されたアンプの異常を表示

QX-5 Twenty と Ayre のパワーアンプを AyreLink 接続している場合、パワーアンプの異常を検知すると、本機のディスプレイにその内容を表示します。以下、表示例と対応のしかたです。

●AMP HOT

状態: パワーアンプがオーバーヒートになりプロテクションが作動し、アンプが動作していないことを表わします。

対応: アンプ温度が下がり正常動作状態に復帰してもこの表示は残っています。表示は右ボタン(緑)を押すと消えます。

●AMP FUS

状態: パワーアンプ内部の保護ヒューズが切れ、アンプが動作していないことを表わします。(Ayre パワーアンプは過大電流出力からスピーカーを保護する目的と、アンプのスピーカー出力のショート状態からアンプを保護するための DC レール・ヒューズが搭載されています)

対応: アンプ内部のヒューズ交換が必要です。⇒専門の技術者にお任せください。

●AMP AC LOW

状態: パワーアンプの AC 電圧が低下してプロテクションが作動し、アンプが動作していないことを表わします。(Ayre パワーアンプは AC 電圧が 85%を割るとプロテクションが作動します)

対応: アンプの AC 電圧が正常動作状態に復帰してもこの表示は残っています。表示は右ボタン(緑)を押すと消えます。

●AMP DC OFFST

状態: パワーアンプの出力にスピーカーを危険に陥れる過大 DC(直流)が検知されたことを表わします。

対応: DC の原因がソース機器の場合、その機器の接続を外してください。原因が取り除かれてもこの表示は残っています。表示は右ボタン(緑)を押すと消えます。

Specifications/主な仕様

- デジタル入力：

USB2：PCM: 44.1 kHz, 48 kHz, 88.2 kHz, 96 kHz, 176.4 kHz, 192 kHz, 352.8 kHz, 384 kHz, 768kHz (up to 24 bits)

DSD: x64, x128, x256 (DSD Direct or DoP), x512 (DSD Direct)

AESEBU/SPDIF/TOSLINK：PCM 44.1 kHz, 48 kHz, 88.2 kHz, 96 kHz, 176.4 kHz, 192 kHz (up to 24 bits)

DSD64 (DoP)

NETWORK：PCM 44.1 kHz, 48 kHz, 88.2 kHz, 96 kHz, 176.4 kHz, 192 kHz (up to 24 bits), DSD64

- ライン出力レベル: 4.0 Vrms@balanced, 2.0 Vrms@single-ended

- ヘッドフォン出力レベル: 8.0 Vrms@balanced, 4.0 Vrms@single-ended

- 電源: 100VAC, 50/60Hz

- 消費電力: 60W

- 外形寸法: 440W x 100H x 330D (mm)

- 重量: 7.5kg

Warranty/保証

本機の保証はアクシス株式会社が行いません。

同梱の保証登録カードに必要事項をご記入の上、ご購入後 10 日以内に下記宛にご返送ください。

折り返し、保証書をお送りいたします。

無償保証期間は 3 年間です。

保証についての詳細は、保証書をご覧ください。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-34-27

アクシス株式会社

TEL 03-5410-0071 / FAX 03-5410-0622

AXISS

輸入発売元: アクシス株式会社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-34-27 TEL:03-5410-0071 / FAX:03-5410-0622
E-Mail: post@axiss.co.jp Web: www.axiss.co.jp